

抗 Rb phospho-Ser795 抗体、モノクローナル(28B5)

71-171 50 µg

Rb (Retinoblastoma 網膜芽腫)タンパク質は癌抑制遺伝子 Rb のコードする 110 kDa のタンパク質で、G1 期で細胞周期を停止させて不適切な細胞増殖を止める機能を持っている (1)。Rb は転写促進因子である E2F1, PU1, ATF2, UBF, Elf-1, c-Abl などと結合して転写レベルで増殖抑制機能を発揮する (2-4)。Rb の機能の喪失によって細胞増殖の制御が効かなくなり、網膜芽腫をはじめ、種々の悪性腫瘍が形成される。細胞増殖を転写レベルで抑制する Rb の機能はサイクリン依存性のキナーゼによる Rb のリン酸化によって不活化される。

用途

1. ウェスタンブロッティング(~1 µg/ml)
 2. ELISA
- 他の用途は試されていない。

製品の性質

抗原: ヒト Rb タンパク質の phospho-Ser795 を含む合成ペプチド

Isotype: マウス IgG2a (κ)

性状: 精製抗体(IgG) 1 mg/ml in PBS, 50% glycerol, ろ過滅菌

反応特異性: Ser795 がリン酸化されたヒト Rb タンパク質。他の種ではテストされていない。

データリンク UniProtKB/Swiss-Prot [P06400](#) (RB_HUMAN)

文献

1. Sherr CJ "Cancer cell cycles." *Science* **274**: 1672-1677 (1996) PMID: [8939849](#)
2. Nevins JR "E2F: a link between the Rb tumor suppressor protein and viral oncoproteins." *Science* **258**: 424-429 (1992) PMID: [1411535](#)
3. Welch PJ & Wang JY "A C-terminal protein-binding domain in the retinoblastoma protein regulates nuclear c-Abl tyrosine kinase in the cell cycle." *Cell* **75**: 779-790 (1993) PMID: [8242749](#)
4. Hu QJ et al "The regions of the retinoblastoma protein needed for binding to adenovirus E1A or SV40 large T antigen are common sites for mutations." *EMBO J* **9**:1147-1155 (1990) PMID: [2138977](#)

図. モノクローン抗体 28B5 は S795 がリン酸化された Rb タンパク質と特異的に反応する。

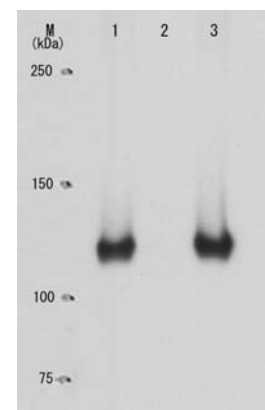
試料は Myc-tag をもつ各種 Rb を発現するプラズミドをトランスフェクトしたヒト肺癌細胞 H1299 株の粗抽出液で、抗 Myc 抗体で免疫沈降させ、沈澱物をモノクローン抗体 28B5 (本製品) を用いてウェスタンブロッティングで解析した。

レーン 1 ; 野生型 Rb を発現したサンプル

レーン 2 ; ミュータント Rb (S795A) を発現したサンプル

レーン 3 ; ミュータント Rb (T821A) を発現したサンプル

データは癌研究所井上靖道博士がご提供



関連製品: [#71-173](#) 抗Rb phospho-Thr821 抗体、モノクローナル(24A7)